

避難シミュレーションシステムの概要

開発目的:災害時の被害情報を考慮した避難誘導施策の検討支援

発災後想定される被災情報を基に、一時避難所から最終避難所までの安全な避難経路等を解析する。

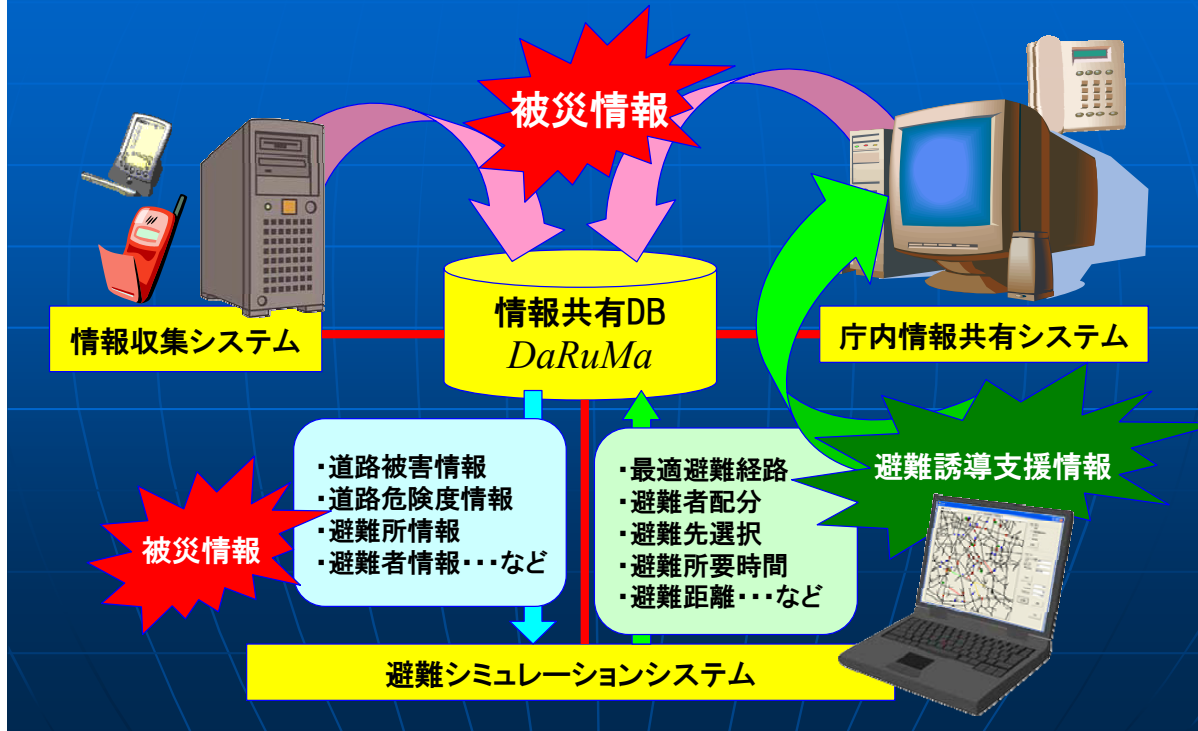
解析出力項目(一部開発中)

- ① 一時避難所から最終避難所までの最適避難路
- ② 避難所の収容可能人数を考慮した最終避難所への避難目的地の選択、および避難者配分
- ① 待機状態の避難者の適正な避難開始時刻
- ② 避難所要時間、避難距離 …など

シミュレータ画面イメージ



避難シミュレーションシステムの位置づけ



豊橋市のシミュレーション例

対象地区: 愛知県豊橋市(中心部)

想定災害: 大規模地震

避難障害: 火災延焼
道路閉塞

想定する避難シナリオ:

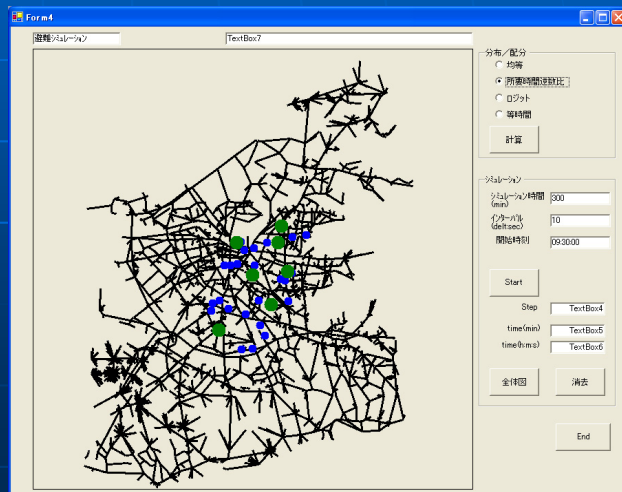
避難生活を送るための
広域避難所までの集団避難

避難開始地点:

指定避難所(25箇所)

避難目的地点:

広域避難所(7箇所)



参考文献

- 1) 豊橋市：豊橋市防災都市づくり調査報告書，2004
- 2) 東三河地域防災研究協議会（研究代表者：大貝彰）：防災まちづくり推進のためのアクションプランニング手法の調査研究，2004